

西市民病院だより

〒653-0013 神戸市長田区一番町2-4 | Tel 576-5251(代) | Fax 579-1920 | 地域医療在宅支援室

年末年始の西市民病院救急診療体制について

救急部長 足立秀光

今年も COVID-19 感染症対策に振り回された1年となりましたが、地域の医療機関の皆様におかれましては、ご多忙な毎日の中で、診療活動とともに職員の健康管理にもご苦労されたことと拝察いたします。当院でも COVID-19 感染の蔓延により、救急体制を縮小せざるをえない時期もあり、地域の医療機関の皆様にご多大な御迷惑をおかけいたしましたことをこの場を借りて深くお詫び申し上げます。

年末年始の救急診療体制のご案内をする時期となり、以下のように予定をしておりますが、状況により変更の可能性あることを御了解いただきますようお願い申し上げます。

当院では皆様のご協力のもと、内科・外科系全日24時間一次・二次救急診療体制、小児科二次救急輪番体制を継続しておりますが、この年末年始は一般外来診療が休診となる12月29日（水）から1月3日（月）までの6日間を内科・外科系の2科体制で24時間救急診療を行います。外科系診療は外科・整形外科・泌尿器科・皮膚科が交代で担当し、耳鼻咽喉科は強化診療科として外科系診療とは別に救急当番日を決めて救急診療を行います。また、小児科は小児二次救急輪番として当番日を決めて救急診療を行いますので、ご確認をお願いいたします。そして、来年は1月4日（火）から通常通りの体制となります。

毎年、年末年始の救急診療は多忙を極めますが、COVID-19 感染の感染拡大の状況によっては例年以上の多忙を極めることが予想されます。救急担当診療科の予定が変更になる場合、緊急手術や重症患者対応などにより救急担当医がすぐに対応できない場合、人員や器材の関係で対応が困難となる可能性もあります。救急患者さんのご紹介に際しましては、予め電話等で当日の担当診療科の確認とともに受け入れの可否をご確認くださいように重ねてお願いいたします。

最後に、皆様の日頃からのご厚情に深く感謝を申し上げます。断らない救急医療を目指し、全職員が協力し診療を行ってまいりますので、今後とも一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



病棟看護師からみた地域連携

11階病棟師長 泉谷裕子

2006年ごろから始まった「地域包括ケアシステム」の中で、当院は「急性期病院」という役割を担っています。その中で、11階病棟は昨年の9月までは「地域包括ケア病棟」の役割を持ち、「退院支援」に主に取り組んでまいりました。10月からは「一般急性期病棟」に機能転換いたしましたが、現在は「一般急性期病棟」でありながらも「退院支援」の強みを持つ病棟として、変わらず「退院支援」に力を入れております。

COVID-19の勢いが活発な時には、「退院調整会」を直接行うことができず、医師からの情報提供書と看護サマリーや地域医療在宅支援室の看護師からの情報提供のみで退院後の患者さんのフォローをお願いしていた時期もありましたが、少しずつ、オンライン等も含めて「退院調整会」が再開された事は、何より患者さんやご家族の安心につながっていることと思います。地域的には高齢化が特に進んでいます。また、独居の方や昼間独居、老々介護や認々介護と言われる家庭も少なくありません。高齢者の方々は、「病気になったら病院で治るまで入院する」という考えがベースにあるかたも少なくないため、自宅療養には不安をお持ちです。初めて介護保険を使用し、「退院調整会」に参加された患者さんやご家族は、「こんなにもたくさんの方が、自宅療養を支援して下さるのか」と驚き圧倒されることもあります。しかし、その驚きが安心へと変わっていき、自宅療養を受け入れていけます。

「退院調整会」に至るまでに、毎週、患者さんの病状やリハビリの状況と見直し、そして、今後退院に向けて問題となることや生活背景等について多職種カンファレンスを開いています。多職種で多角的に患者さんをアセスメントすることで、問題点を見落とすことなく「退院支援」に結びつけることができます。

患者さんやご家族に安心して地域に帰って頂けるための「退院支援」を目標に、入院してこられたその日から情報収集をし、関わるようにしています。

また、当病棟は糖尿病内科の基本病棟でもあり、糖尿病教育にも力を入れています。地域からご紹介いただいた方を必要に応じて1～2週間の予定でご入院いただき「糖尿病教育パス」に乗せて、教育のみならず、その思いやフットケアの重要性、今後に向けた課題と解決方法を共に見出し考えて退院していただいています。継続したかわりを持っていただけるように、その内容についてはサマリーにまとめ、情報提供させていただいています。

これからも、患者さんやご家族に寄り添いながら、地域の方々との連携を深めてまいりたいと思っております。今後とも、引き続きよろしくようお願い申し上げます。



<カンファレンス参加者>

病棟看護師/地域在宅支援室看護師/MSW/
理学療法士/管理栄養士/認知症看護認定看護師など



診療放射線技師の地域医療連携への取り組み

放射線技術部 技師長 酒井 慎 治

令和3年6月に新病院建設の発表があり、「まもる」「つなぐ」「はぐくむ」の3つのキーワードをコンセプトとして新西市民病院整備基本構想が策定されました。

診療放射線技師は、主に急性期医療を担い病院の中で役割をはたしてきましたが、最近までは近隣病院の放射線技師との交流を視野に入れることは少なかったように思います。「つなぐ」のコンセプトのもと、これからは放射線技師も地域医療連携に携わることが必要と考え、放射線技師にとって何をすれば「つなぐ」ことになるのでしょうか。画像の連携、各病院間のX線装置の性能評価、合同にて研究会を開催する等、考えられますがそれだけなのでしょうか。

令和3年度当初の放射線技術部の目標は、

1. 地域医療支援病院としての役割の継続強化に向けて地域医療機関と連携する。
2. オープンカンファレンス通じて会場開催やオンライン開催等により、地域医療機関の技術・知識を向上と、救急をはじめ地域で完結できる医療供給体制へ貢献する。
3. IT/AI 等を取入れさまざまなサービスが、切れ目なく一体的にシステムとして提供される地域包括ケアシステムの実現へ向けて、(1)地域完結医療を推進し医療計画と地域医療構想を踏まえた医療機能を構築、(2)医療安全対策を徹底し質の高い医療を提供、(3)患者の立場を考えた細やかなサービスを提供、(4)ホームページなどの幅広い情報を発信、以上を踏まえ患者さんとともに魅力的な病院づくりに取り組む。

の3つでしたが、これでは地域連携の「つなぐ」には不十分です。西市民病院だより11月号で田中薬剤部長は、「対物業務と対人業務をレベルアップし、他職種や地域と連携サイクルを回す必要がある。」と述べていますが、まさにそのとおりで、画像連携や機器の性能評価は対物業務であり、研究会は自己研鑽が第一義の目的であり、参加者と活発な意見交換ができれば地域と「つなぐ」ことになりませんが、COVID-19 禍では叶いません。

地域連携の第一歩は、各施設の技師の顔をわかる、機器の機能をわかる、お互いの施設の役割をわかる、ことだと思います。人、組織を「つなぐ」連携を推進できる人材、仕組みを育成、創造することで、地域連携の構築と推進の展望が広がります。COVID-19 で経験したように環境変化は速く、世界では「アジャイル」(俊敏性、走りながら軌道修正、業績改善、反復学習)が進み、日本の社会と医療もアナログからDX(デジタル・トランスフォーメーション)へ大きく舵をきりました。

各施設の放射線技師、チーム医療、組織のネットワーク(構造的特徴)を知り、それぞれの施設の強み、弱み、機会、トレードオフ(両立できない関係性)の状況を考慮し、“パフォーマンスと関連する社会的ネットワー



ク”内部密度””職員間や施設間の相互関係の量と強さ””信頼関係の構築””リスクテイク（危険度を理解した上での行動）””重要な問題に関する合意形成”を考慮することでより良い地域連携になると考えます。より幸せで生産的な地域連携の構築を目指して、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和2年度 病診病病連携アンケート結果から

当院では、ご紹介いただいた患者さんに関する診療情報提供など地域医療機関の先生方に定期的にアンケート調査を行うことにより、当院の課題等を明らかにして改善を図ることにより、病診病病連携の推進に取り組んでいます。

昨年度、市内1,721医療機関を対象にアンケート調査を実施し、559医療機関からご回答いただきました。ご多忙のところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

先生方からお寄せいただきましたご意見、ご要望につきまして、「西市民病院だより」の紙面で複数回に分けてご紹介するとともに当院の取り組みを掲載してまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

地域医療部

◆救急医療について

お寄せいただいたご意見	当院からのご回答
救急患者を拒否しない態勢を取るよう努力してください。	ご意見ありがとうございます。 救急医療は当院の大きな役割の一つです。職員一同断らない救急を目指していますが、救急患者さんが重なったときなど人員、設備の面で対応できない場合があります。極力応需できるようさらに体制を充実させてまいります。
産科の時間外救急対応をして頂けないようですが、やはり可能となるようお願いしたいと思えます。	ご意見ありがとうございます。 当院産科かかりつけ患者さんは24時間救急対応しております。院外の産科患者さんにつきましては、時間内救急は積極的に応需しております。時間外救急に関しては、産科当直医に直接連絡していただければ、可能な限り対応させていただきます。時間外の救急車からの応需はしておりません。 現在5名の産婦人科医で診療しております。今後、診療実績を積み、産婦人科スタッフを増員し、連携医の先生方の期待に応えられるように頑張りたいと思えます。
老健施設からの紹介は、断らずに受け入れて欲しい。老健は医療機能が低く、患者さんの状態が急変した場合、貴院のような高次医療機関が頼りですので、宜しく願いいたします。	ご意見ありがとうございます。 介護老人保健施設につきましては、厚生労働省が定める「介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準」第30条で「介護老人保健施設は、入所者の病状の急変等に備えるため、あらかじめ、協力病院を定めておかなければならない。」とされておりますので、まずは協力病院にご相談いただくことになるかと存じますが、救急医療は当院の大きな役割の一つと考えておりますので、協力病院で対応困難な場合は、いつでも御連絡ください。COVID-19感染拡大期には救急応需が難しい場合もありますが、可能な限り対応させていただきます。
他の病院でも救急受診電話依頼時に、患者の姓名・生年月日を尋ねられる事が多いが、不要ではないか？ 性別・年齢のみで良いのではないのでしょうか。もちろん、受診が決定してからは名前等必要と考えますが、相談の結果受診しない場合もあり、受付段階では不要と考えます。	ご意見ありがとうございます。 あらかじめカルテ検索を行い、病歴を把握することで迅速な救急対応を行うことができるため、当院の受診歴（カルテ）の有無の確認を目的に、事前にできるだけ早い段階で患者の氏名・生年月日を伺っております。 お手間かとは存じますが、趣旨をご理解いただきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和3年度「在宅療養カンファレンス（10/28）」開催のご報告

「患者の思いを実現する！～独居でも最期まで住み慣れた自宅で療養するために～」

令和3年10月28日（木）に上記テーマで、在宅療養カンファレンスをWEBで開催しました。（参加者：院外34名、院内14名）進行癌でほとんど食事が摂れず体力が消耗している患者さんの『自宅で過ごしたい』との強い思いをかなえ、退院後安心して最期まで自宅療養ができたというケースの退院支援を振り返りました。訪問診療医師や訪問看護ステーション、ケアマネジャー、ヘルパーなど退院後の療養を支えてくれた地域の方々の話も伺うことができました。後半はグループワークで「退院支援で病院側、地域側に求めること」という視点で院内外多職種グループに分かれてディスカッションを行いました。

（グループワークでの主な意見）

- 病院側は患者の病状を考えて退院を慎重になってしまうことがある。病院医療者の価値観で患者の思いに沿えないことがあるかもしれない。
- ご本人の思いがあれば、どんな方でも自宅で生活できる。
- 退院前カンファレンスで多職種で情報を共有できたことが退院後の療養支援につながった。
- リハビリ中にセラピストが関わる時間のなかで患者の思いを引き出すこともできる。それぞれの職種が持つ情報を皆が共有できるようにしたい。
- 患者の意思はその時々で変わることがあり、その都度皆で思いを支えたい。

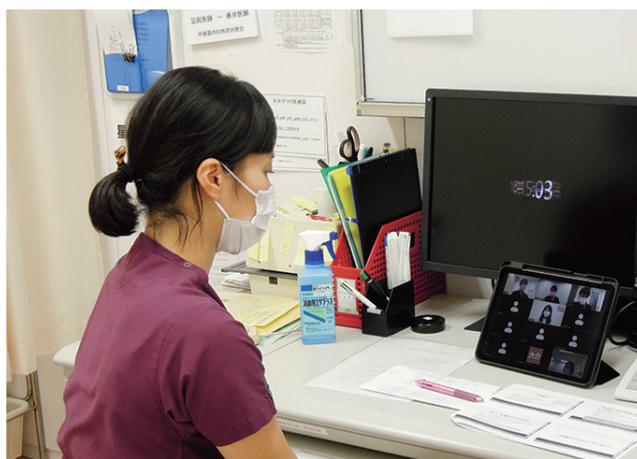
今回は、初めてZOOMでのグループワークを行いました。慣れない状況ではありましたが、どのグループも活発な意見交換となり、WEBであっても顔の見える場を共有し、お互いの意見を交換しあうことの大切さを実感いたしました。また、多職種のご参加をいただき、各職種からの意見が聞けたことも非常に有用でした。（合計48名、参加者内訳は医師3名、看護師28名、ケアマネジャー7名、MSW2名、セラピスト5名、薬剤師2名、保健師1名）

今後も、地域医療在宅支援室では様々なオープンカンファレンスを企画しております。集合開催、WEB開催を問わず、これまで通り地域の皆様と意見交換を行いながら有意義な会になるよう企画いたしますので、ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

今後の主な予定

（新型コロナウイルス感染症の流行状況により開催方法は検討）

- 1/13（木）院内外多職種交流会
「非がん患者の緩和ケア、ACP」
- 2/24（木）在宅療養カンファレンス



第9回 地域連携のつどい開催報告

令和3年11月11日（木）に神戸市医師会館にて第9回地域連携のつどいを開催しました。現地参加に加えオンラインでも参加できるようにして開催し、143名の方にご参加いただきました。今回は歯科診療に関する演題を設定させていただいたことから、神戸市歯科医師会の役員の皆様をはじめ歯科診療所の先生方にも多数ご参加いただきました。

当日は、神戸市立こうべ市歯科センター診療医長 道満 朝美先生にご講演頂いたほか、当院の医師から講演を行い、最後に当院の各診療科の医師紹介を行いました。



また、講演後にアンケートを実施し、以下のようなご意見をいただきました。アンケートにご協力いただいた皆様ありがとうございました。

講演内容とアンケート意見

講演1. 西市民病院における COVID-19 対応について

新型コロナウイルス対策本部長兼総合内科部長 小西 弘起

- ・厳しい環境と制約のなか第一線のご対応ありがとうございます。
- ・病院の能力に応じた最大限の対応に努めてもらっていると感じました。

講演2. 地域の皆さまに最先端の大腸癌手術を

消化器外科医長 村上 哲平

- ・ロボット手術がどのようにされているかの映像があり説明が拝聴できよかったです。患者さんがこのような手術をされたイメージがつかまりました。
- ・手術をいち早く実施できるように意識されていることを知りました。癌のステージⅣ、高齢者、肛門温存、2週間以内の手術を実施するようにし、どれほど重篤な患者さんでも諦めない精神をもたれているということが印象的でした。

講演3. 医科歯科連携における歯科医師の役割

歯科口腔外科部長代行 西田 哲也

- ・抗凝固剤、ビスフォスフォネート製剤に対する対応について驚きました。
- ・病院勤務と違い地域のクリニックで勤務しているとなかなか口腔外科医師の講演を拝聴することがないのでよかったです。

講演4. 褥瘡対策チームの取り組み

褥瘡対策チーム 皮膚・排泄ケア認定看護師 武井 尚子

- ・褥瘡ケアの事例をもっと拝聴したかったです。
- ・多職種チームで褥瘡対策に取り組まれている様子、多様な視点からのアプローチなどを教えていただいた。褥瘡をみるだけでなく、なぜ褥瘡ができたかの原因から考えるという言葉が大変印象に残りました。

講演5. 歯科における高次医療機関との連携について ～障害者・有病者歯科の立場から～

公益社団法人神戸市歯科医師会 神戸市立こうべ市歯科センター診療医長 道満 朝美 先生

- ・患者さんのことを第一に考えておられると感じました。特に、障害者や疾患を抱えた方の歯科診療に対して一つ一つの行動に配慮されていると思いました。
- ・多くの医科関係者に興味をもってもらいたいと思う内容でした。



なお、運営上のトラブルにより、オンラインでご参加いただけなかった皆様にはご迷惑おかけいたしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

院内外多職種交流会（ハイブリッド開催予定）のご案内

テーマ：「非がん患者の緩和ケア、ACP」
講演者：医療法人おひさま会おひさまクリニック 荒 隆紀 先生
日時：令和4年1月13日（木）18：00～19：30
場所：会場参加かオンライン（Zoom）参加を選択して下さい。
申込方法：右のQRコードからお申込みいただくか、
w_kouza@kcho.jpへ以下の内容を送信下さい。

- ① 件名「院内外多職種交流会」
- ② 本文「氏名」、「施設名」、「職種」、「返信用メールアドレス」
- ③ 締切日 令和4年1月6日（木）



緩和ケアチームオープンカンファレンス（オンライン開催予定）のご案内

テーマ：「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）実践編」
講演者：兵庫県立姫路循環器病センター 緩和ケア内科部長 坂下 明大 先生
日時：令和4年2月10日（木）18：30～20：00
場所：オンライン（Zoom）
申込方法：右のQRコードからお申込みいただくか、
w_kouza@kcho.jpへ以下の内容を送信下さい。

- ① 件名「緩和ケアチームオープンカンファレンス」
- ② 本文「氏名」、「施設名」、「職種」、「返信用メールアドレス」
- ③ 締切日 令和4年2月3日（木）



医師の転入の
お知らせ

【転入等 12月1日付】

所	属	補	職	氏名
呼吸器内科		専	攻 医	松尾 健二郎

診療予定表

令和3年12月1日～

TEL 078(576)5251

受付:午前8時45分～11時45分 (午後は原則として予約診療のみ/土・日・祝は休診)

★印は、女性医師

診療科/診療室	月		火		水		木		金		備考			
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				
内科	呼吸器内科	2診	富岡	富岡	富岡 (予約のみ)	富岡	網本	網本	横田	横田	—	★橋本	火曜午後 富岡 (専門外来 間質性肺炎) ※火曜日富岡医師の診療は予約のみ 気管支鏡 火(午前)、金(午前)(予約制) 禁煙外来 水 4診(午後)(予約制)	
		4診	—	—	—	—	—	禁煙外来 富岡	—	—	—	—		
		6診	—	—	—	李	—	—	—	—	—	—		
		9診	網本	—	山下修	—	金子	金子	瀧口純	瀧口純	金子	金子		—
		11診	横田	—	藤井	藤井	★橋本	★橋本	—	—	—	—		—
		12診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
	消化器内科	3診	山下幸	山下幸	★高田	★高田	住友	住友	山下幸	山下幸	山田	山田	—	
		7診	小林	小林	—	—	—	—	—	—	中川	中川	—	
		10診	今村	今村	山下幸	山下幸	星	星	渡邊賢	渡邊賢	平佐	平佐	—	
		12診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	循環器内科	4診	高橋	—	吉野	—	高橋	—	★田畑	—	永野	—	—	
		8診	—	—	—	—	—	—	第2週 小堀	—	—	—	—	
	糖尿病・内分泌内科	1診	—	—	—	★宗	—	★宗	—	—	—	—	★西垣	
		4診	—	—	—	—	—	—	—	★武部	—	—	—	
		5診	中村	中村	倉本	倉本	★武部	★武部	第1・3・5週 西垣 第2・4週 倉本	中村	中村	中村	第1・3・4・5週 ※第2週 休診	※第2金曜日午後 中村医師診療は 糖尿病教室開催のため休診となります
8診		—	倉本	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
リウマチ膠原病科	4診	—	壺井	—	安部	—	—	—	—	—	—	—		
	8診	—	—	—	—	—	—	—	田村	—	—	—		
	11診	—	—	—	—	—	—	—	—	壺井	壺井	—		
	12診	—	—	—	—	壺井	—	—	—	—	—	—		
血液内科	12診	—	—	薬師神	—	—	—	★渡部	—	—	—	—		
	4診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	医師交替制		
腎臓内科	7診	—	—	平井	平井	隈元	—	渡邊周	渡邊周	—	—	—		
	12診	★瀧口梨	★瀧口梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
脳神経内科	6診	菅生	菅生	—	—	医師 交替制	—	—	—	菅生	菅生	—		
	1診	小西	—	王	—	濱崎	—	—	—	—	—	—		
総合内科	8診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	11診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
放射線外来	内科	—	—	—	—	—	—	—	—	馬屋原	—	—		
	11診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
脳神経外科	内科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	6診	—	—	足立	足立	—	—	足立	足立	—	—	—		
小児科	1診	江口	乳児健診 14:30～ 15:30	★吉野 (アレルギー- スキンケア)	★田中 (アレルギー- スキンケア)	光田	光田	—	シナジス外来 14:00～ 15:30	森川	乳児健診 14:30～ 15:30	小児神経外来 木曜日 午後 小児循環器外来 第1・3・4 金曜日 午後 初診はFAX予約必要 火曜日午前1診 吉野医師診療は10:00～		
	2診	森川	—	江口	江口	★田中 (アレルギー- スキンケア)	★田中 (アレルギー- スキンケア)	光田	予防接種 14:00～ 15:30	江口	—	—		
	3診	★田中 (アレルギー- スキンケア)	★田中	安島	★吉野 (アレルギー- スキンケア)	安島	森川	安島	小児神経外来 西山	光田	第1・3・4週 小児循環器 ★則武	—		
	1診	西田	西田 (手術)	西田	日掃り麻酔 (手術)	インフラント 外来手術	西田 (手術)	西田 (手術)	西田 (手術)	西田 (手術)	西田 (手術)	—	月(午前) 火(午後) 水(午後) 木(午前) 金(午後)	
	2診	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	★向仲 (手術)	—	(前週外来)	
	3診	★高原 (手術)	★高原 (手術)	—	★高原 (手術)	★高原 (手術)	★高原 (手術)	★高原 (手術)	★高原 (手術)	★高原 (手術)	★高原 (手術)	—	※火曜日の受付は11:00まで (インフラント・外来手術) 水(午前)	
	1診	原田	原田	松井	—	姜	—	竹尾 (胸部・血管)	—	本間	—	—	(手術日) 月～金 ペースメーカー外来 偶数月 竹尾 第3火曜14:00～16:00 【乳腺外来】 月・水・金曜日 午前診の 受付は11:00まで 月曜2診午後 多山医師診療は 15:00～17:00 ※予約患者さん優先となります 月・木・金曜日午後は予約の方のみ	
	2診	★中嶋	★多山 (乳腺外来)	竹尾 (胸部・血管)	竹尾	姚	—	村上	村上	水野	—	—	—	
	3診	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)	大越	—	★多山 (乳腺外来)	—	谷野	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)	三瀬 (乳腺外来)	—	—
	3診	—	—	口分田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
整形外科	1診	西口 備考欄※① 参照	西口	藤田	藤田	藤原	藤原	山根 (脊椎)	山根	布施 (関節外来)	布施	—	※①月曜日、午前 予約外の診療は西 口・相江の2人体制で担当します。 ※受付は10:30まで	
	2診	山根 [予約のみ]	山根	藤原 [予約のみ]	藤原	西口 [予約のみ]	西口	相江 [予約のみ]	相江	藤田 [予約のみ]	藤田	—	—	
	3診	相江 備考欄※① 参照	相江	(外科)	—	布施 [予約のみ]	布施	—	—	—	—	—	—	
眼科	1診	石田 (予約検査 のみ)	—	石田 (予約検査 のみ)	—	石田 (予約検査 のみ)	—	石田 (予約検査 のみ)	—	医師 交替制	—	—	※受付は月～木曜日は、11:30まで 金曜日は、10:30まで	
	2診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
産婦人科	1診	市田	市田	田邊 ★杉野 (隔週)	—	田邊	市田	杉野 田邊 (隔週)	—	森島	森島	—	(手術日)火・木 ※火・木(午後) 産後外来 ※木の受付は10:30まで	
	2診	田邊 (妊婦検診)	田邊 (妊婦検診)	新谷	新谷	森島 (妊婦検診)	森島 (妊婦検診)	新谷	新谷	★杉野 (妊婦検診)	★杉野 (妊婦検診)	—	※月・水・金 午後の婦人科検診は 完全予約制です。	
	3診	医師交代制 (予約のみ)	健診 (完全予約)	—	—	—	健診 (完全予約)	—	—	医師交代制 (予約のみ)	健診 (完全予約)	—	※①火・木 助産師外来は5階病棟 先ずは2階4番診察室受付にお立ちください (9:00～12:00, 13:00～18:00 予約制)	
	5階 病棟	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	備考欄①参照 助産師 外来	備考欄①参照 助産師 外来	—	—	—	—	
泌尿器科	1診	中村	医師交替制	中村	中村	医師交替制 (予約のみ)	医師交替制	八尾	八尾	八尾	医師交替制	—	—	
	2診	田代	—	★三田	★三田	中村	—	坂田	医師交替制	坂田	—	—	(手術日) 月・水・金 (ED外来) 金 14:00～(予約のみ)	
	3診	—	—	田代 [予約のみ]	—	—	—	田代	—	—	—	—	—	
耳鼻咽喉科	1診	木戸上 (予約検査)	—	後藤 (検査・手術)	—	医師 交替制	—	後藤 (予約検査)	—	医師 交替制	—	—	—	
	2診	後藤 (10:30～) [予約のみ]	—	木戸上 (10:30～) [予約のみ]	—	—	—	木戸上 (10:30～) [予約のみ]	—	—	—	—	※水・金の受付は10:30まで	
認知症疾患 医療センター	1診	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	—	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	—	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	木原 (認知症鑑別) [予約のみ]	—	—	※認知症鑑別は、予約制 月・火・水・木曜日の午前・午後 午前は10:00～ ※診察は、精神・神経科 2診で行います	
	3診	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
精神・神経科	1診	—	—	大塚 [予約のみ]	—	竹村 [予約のみ]	—	谷藤 [予約のみ]	—	—	—	—	※月曜、金曜は休診となります ※診察は完全予約制です。他院から 紹介の方はFax予約手続きの上、 受診ください。	
	3診	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	(心理判定) [予約のみ]	—	(心理判定) [予約のみ]	(心理判定) [予約のみ]	—	—	—	—	
皮膚科	1診	藤原	—	藤原	—	藤原	—	八木田 ★上田 (手術)	—	藤原	—	—	※火・木の受付は11:00まで	
	2診	八木田	専門外来	★上田 (手術)	—	八木田	専門外来	—	—	—	—	—	—	